

MACCHI MC202

FOLGORE

1/72 SCALE WAR BIRD COLLECTION



1/72

MADE IN ITALY PRODUCT OF ITALERI

●パーツおよびマークはイタレリ社製です。

第2次世界大戦におけるイタリア空軍戦闘機のひとつ、マッキは連合軍各機と肩を並べる運動性能でその名を残した戦闘機です。フィアット製のA74RC38星形空冷14気筒エンジンを搭載したマッキMC200サエッタが実戦配備を開始したのは1939年10月。1940年にマルタ島攻撃で実戦デビューを果たすと、その後北アフリカ戦線や東部戦線にも投入され、最終的には1,100機以上が生産されたのです。そして、よりいっそうの性能アップを目指して開発された後継機がMC202フォルゴレでした。マッキ社の設計担当者だったカストルディは機体性能を十分に発揮させるためにはより強力なエンジンが必要という信念のもと、ドイツから輸入したダイムラー・ベンツ製DB601A-1液冷直列エンジンの搭載を決定。870馬力から1,000馬力オーバーにパワーアップしたことに加え、星形空冷エンジンに対して液冷の直列エンジンは全面投影面積を大幅に減らすことができ、スリムな機体設計が可能になりました。こうして待望のハイパワーエンジンを得たMC202はもともと運動性、操縦性に定評のあったMC200が持っていた本来の性能を開花させることになったのです。機

体の後部や主翼、尾翼はMC200をそのまま使用。液冷エンジン搭載に伴う設計変更は最小限に留められていたのです。MC202の試作1号機が初飛行に成功したのは1940年8月。その性能は期待通りですぐに量産に移されることになりました。そして、1941年春には量産機がロールアウト。その後エンジンはアルファ Romeo社がライセンス生産することになったRA1000RC41モンソーネを搭載するようになりますが、高度5,600mで最大速度600km/h、高度5,000mまでの上昇時間は4分40秒、加えて、すぐれた運動性能を誇りバランスの取れた傑作機となったのです。イギリスのスピットファイアにも劣らない性能を持ったMC202フォルゴレでしたが、武装については十分なものではありませんでした。ブレダSAFAT製12.7mm機関銃と7.7mm機関銃を各2挺装備していましたが、初速が低く射程も短いなど連合軍の各機に対して苦戦を強いられることになったのです。1941年11月に北アフリカ戦線に投入されると一時的とはいえトブルク上空の制空権を確保するなど善戦。1943年の生産終了までその生産機数は1,500機程度といわれています。

ウォーバードコレクション NO.72

マッキ MC202 フォルゴレ



作る前には必ず
お読みください。

●このキットは組み立てモデルです。作る前に必ず説明書を最後までお読みください。また、小学生などの低年齢の方が組み立てる時は、保護者の方もお読みください。
●お買い求めの際、または組み立ての前には必ずキットの内容をお確かめください。
●接着剤や塗料は、必ずプラスチック用をお使いください。(別売)
●部品をランナー(部品の枠)からはずす場合、手でもぎ取らずにニッパー等でいねいに切り取ってください。
●接着剤は多くつけすぎないようにし、組み立てる部品の両面につけましょう。

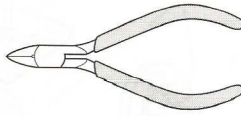
●小さな部品は紛失しやすいので箱などに受けながら切り取るとよいでしょう。

《使用する工具》

接着剤(プラスチック用)



ニッパー



ナイフ



ピンセット



ピンバイス(ドリル刃0.8mm)



★この他にも、セロファンテープ等を用意すると便利です。

● 塗装指示のマークです。タミヤカラーのカラーナンバーで指示しました。
★塗料は必ずプラスチックモデル用塗料をお使いください。

●X-5	グリーン
●X-7	レッド
●X-11	クロームシルバー
●XF-1	フラットブラック
●XF-2	フラットホワイト
●XF-3	フラットイエロー
●XF-5	フラットグリーン
●XF-16	フラットアルミ
●XF-21	スカイ
●XF-59	デザートイエロー
●XF-66	ライトグレイ
●XF-67	NATOグリーン

TAMIYA COLOR
タミヤカラー(エナメル塗料)

筆塗り塗装にぴったり。のびが良く筆ムラ、泡立ちもほとんどなし。つやの良さもエナメル塗料ならではの、もちろんスプレー塗装もOK。





注意

●このキットは組み立てモデルです。作る前に必ず説明書を最後までお読みください。また小学生などの低年齢の方が組み立てる時は、保護者の方もお読みください。

●工具（別売）の使用には十分注意してください。特にナイフやニッパーなどの刃物によるケガや事故に注意してください。

●接着剤や塗料は必ずプラスチック用を使用し（別売）、使用する前にそれぞれの注意書きをよく読み、その指示に従ってください。またご使用の際は換気に十分注意してください。

●小さなお子様のいる所での作業はやめてください。小さな部品の飲み込みやビニール袋をかぶっての窒息などの危険な状況が考えられます。

ASSEMBLY



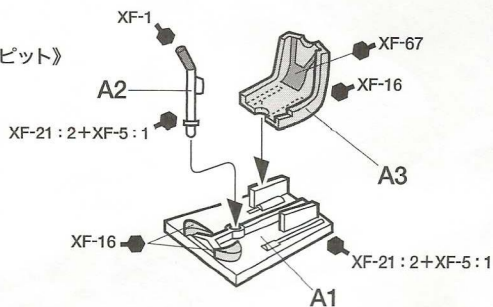
●組立説明図の中で塗装指示のない部品はP5~7を参考に機体色で塗装します。



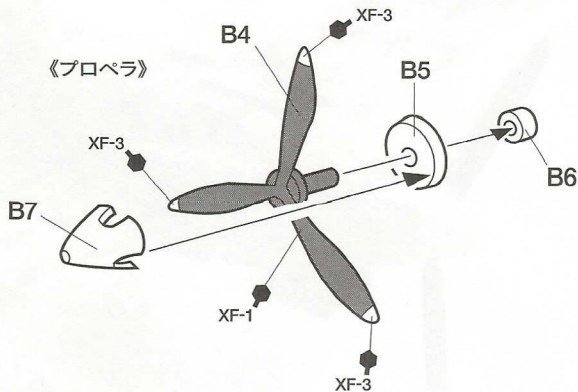
指示の番号のスライドマークをはります。

1

《コクピット》

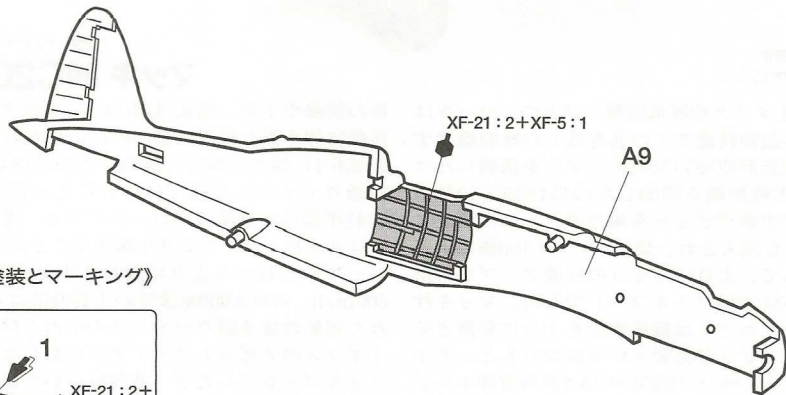
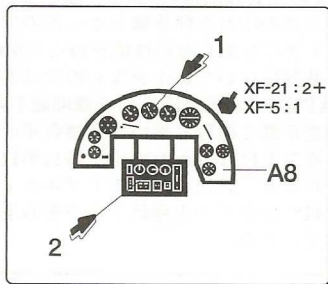


《プロペラ》

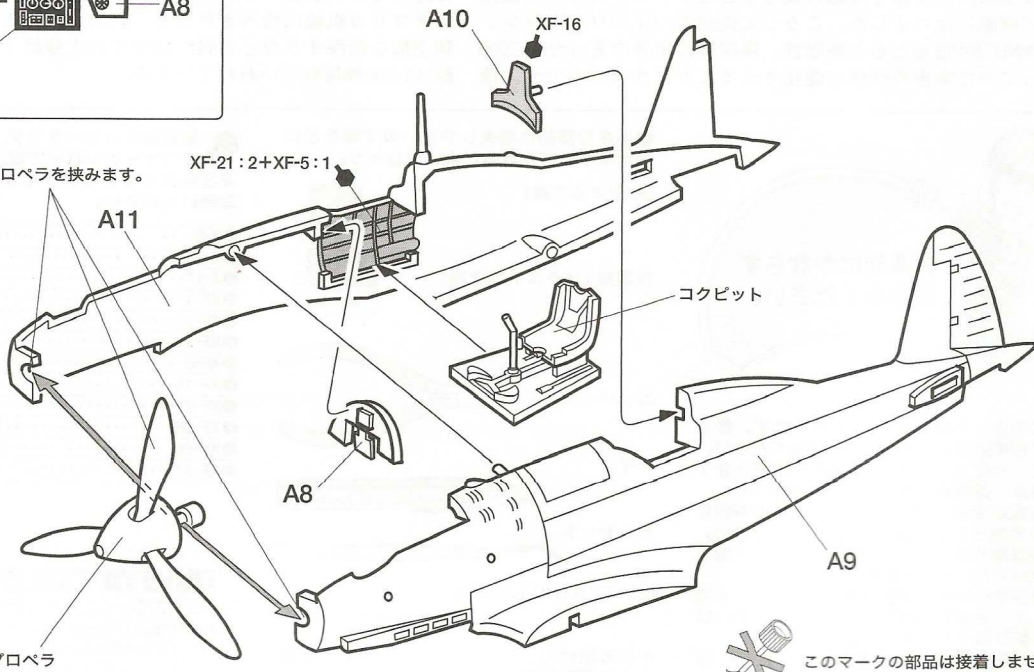


2

《メーターパネル塗装とマーキング》



A9とA11でプロペラを挟みます。

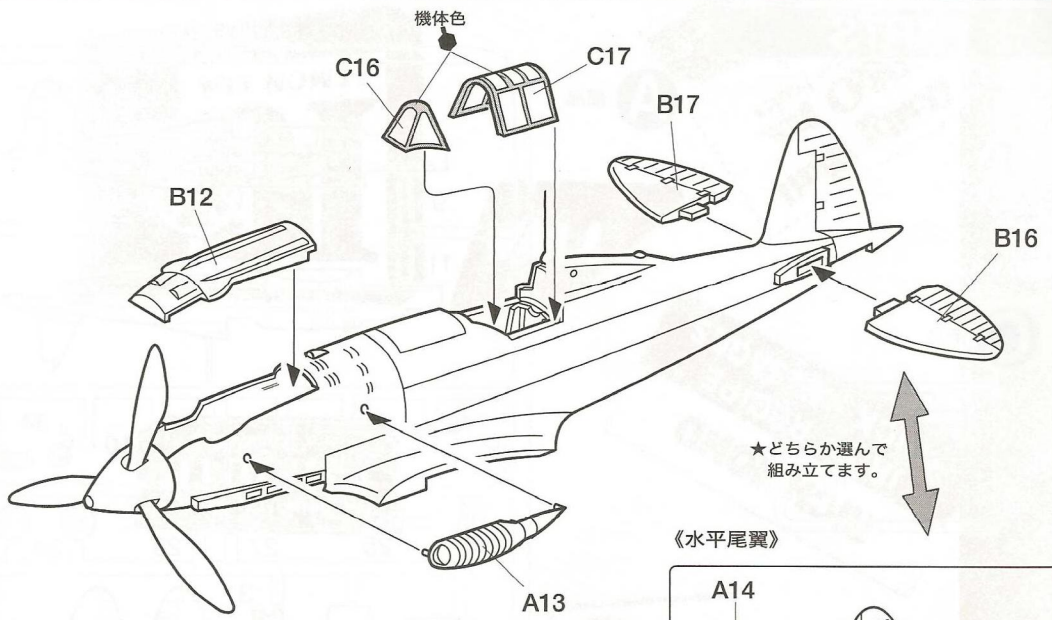


✖ プロペラ

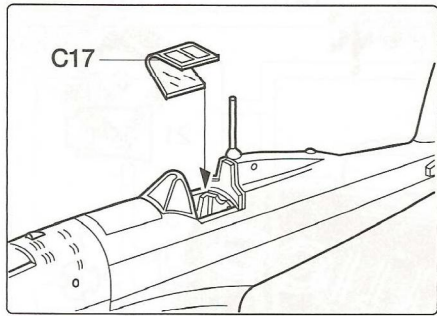


このマークの部品は接着しません。

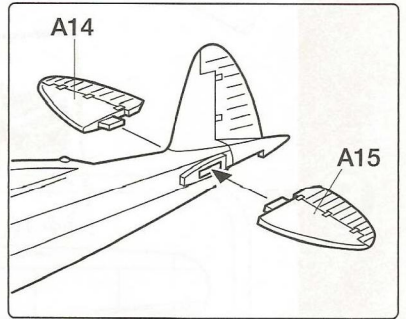
3



《風防開状態》

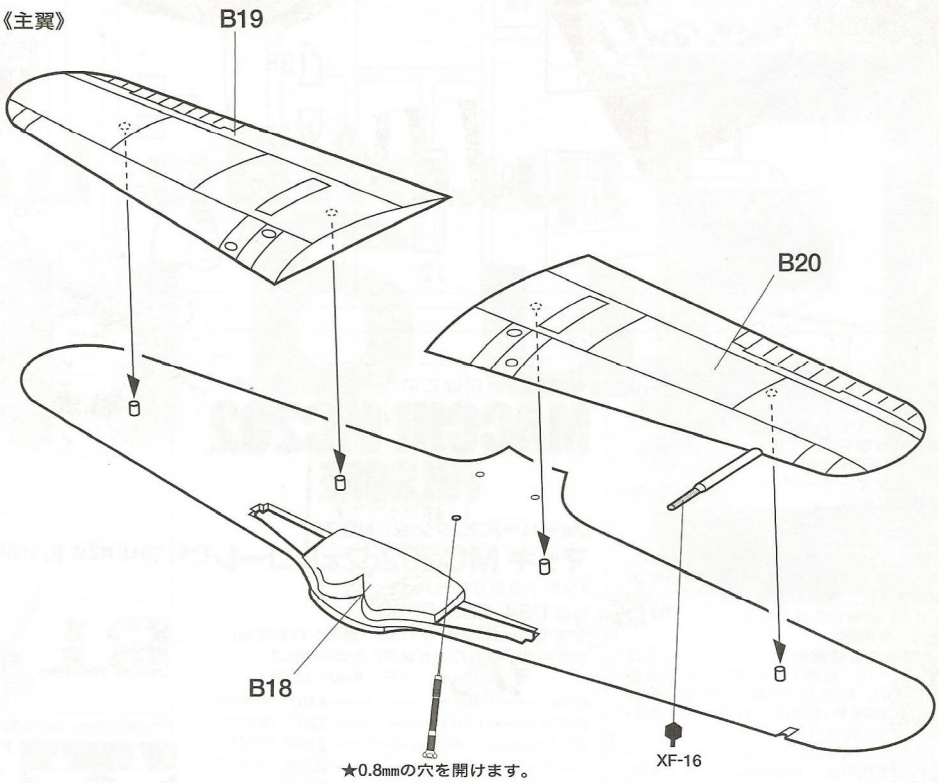


《水平尾翼》

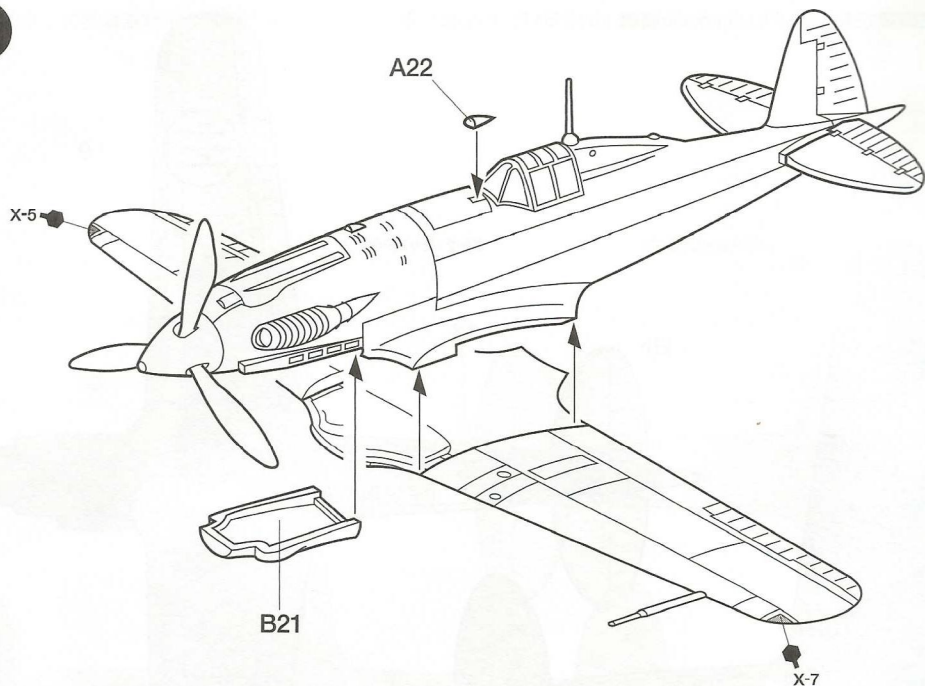


4

《主翼》

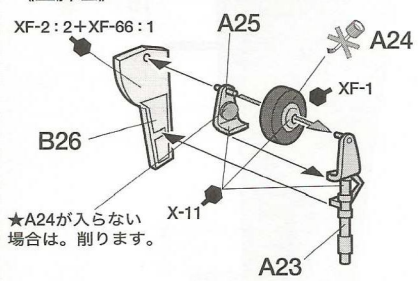


6

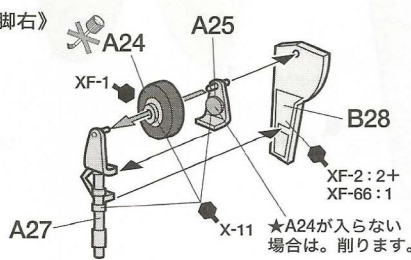


7

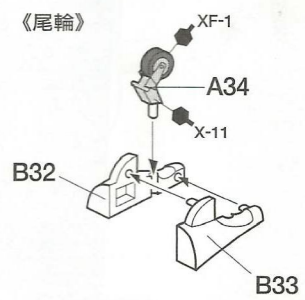
《主脚左》



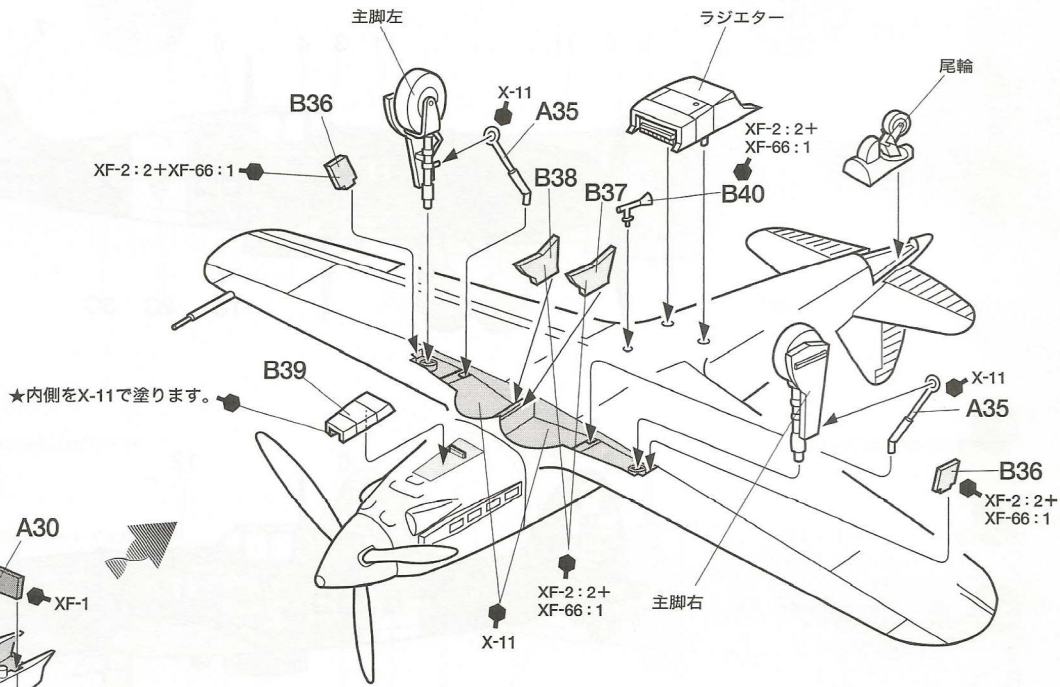
《主脚右》



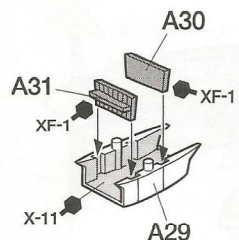
《尾輪》



8



《ラジエター》



APPLYING DECALS

《スライドマークのはりかた》

①はりたいマークをハサミで切り抜きます。

②マークをぬるま湯に10秒ほどひたしてからタオル等の布の上におきます。

③台紙のはしを手でもち、貼る所にマークをスライドさせてモデルに移してください。

④指に少し水をつけてマークをぬらしながら、

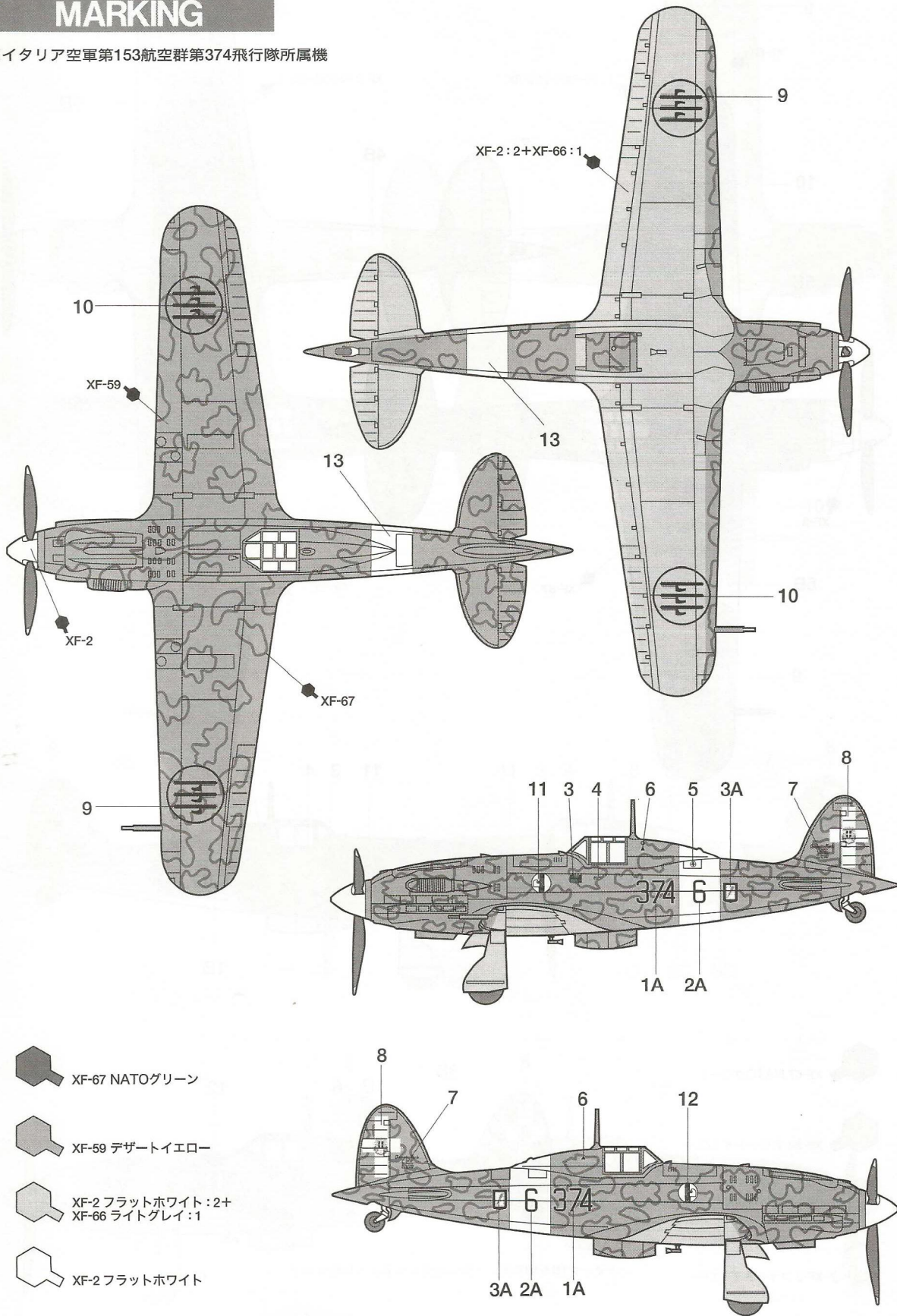
正しい位置にずらしします。

⑤柔らかい布でマークの内側の気泡をおし出しながら、おしつけるようにして水分をとりま。

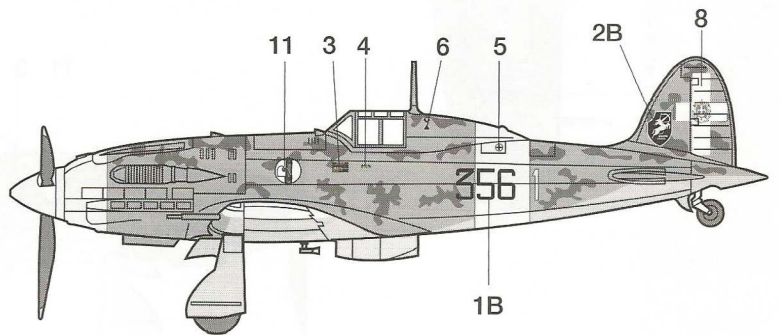
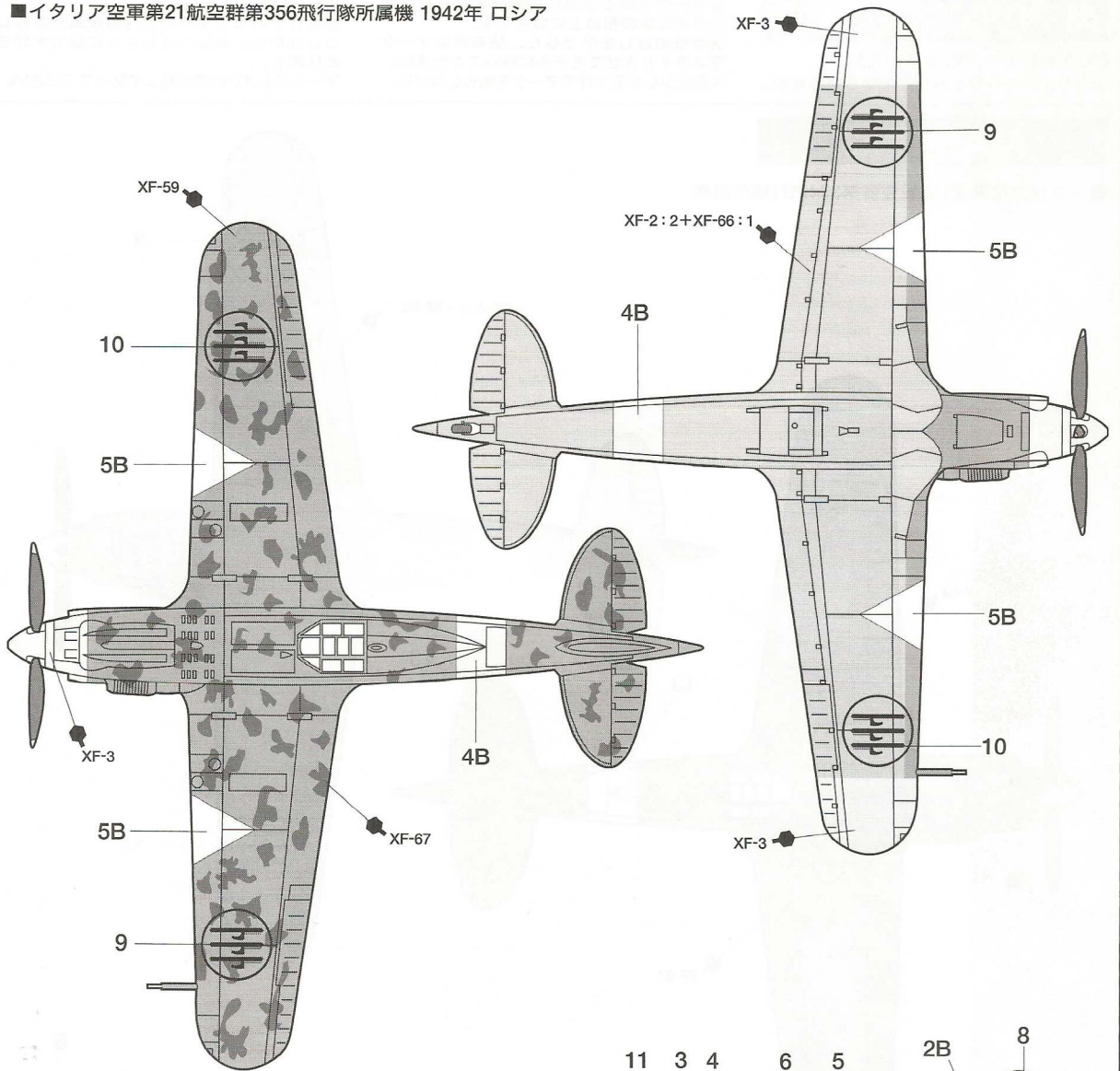
マークが小さいので注意して貼ってください。





MARKING

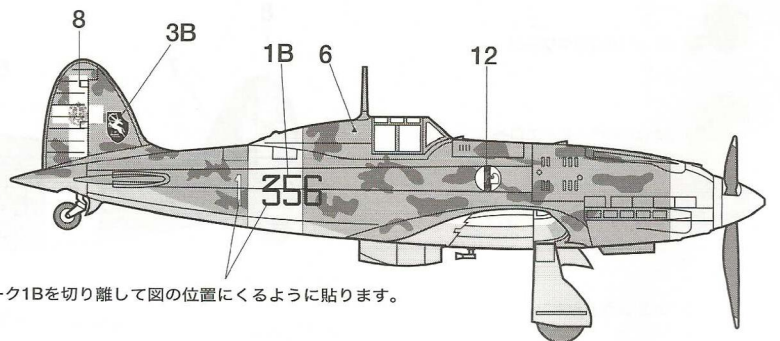
■イタリア空軍第153航空群第374飛行隊所属機



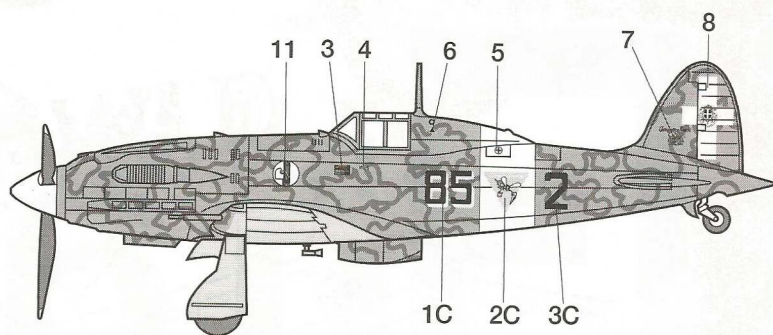
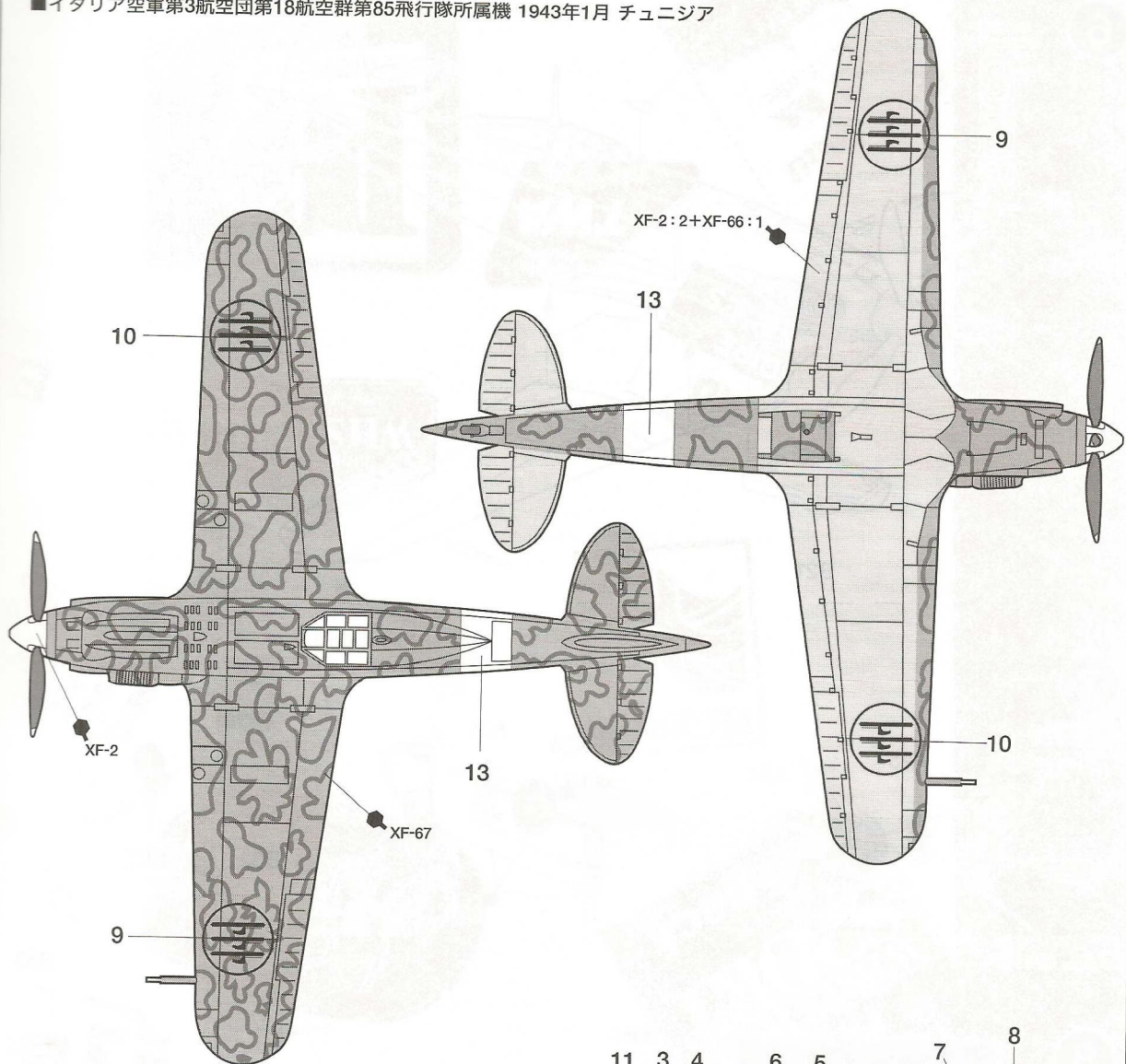
■イタリア空軍第21航空群第356飛行隊所属機 1942年 ロシア







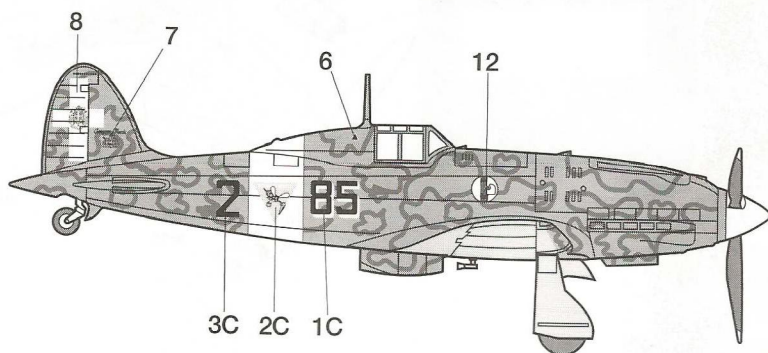
-  XF-67 NATOグリーン
-  XF-59 デザートイエロー
-  XF-2 フラットホワイト: 2+
XF-66 ライトグレイ: 1
-  XF-3 フラットイエロー



※マーク1Bを切り離して図の位置にくるように貼ります。

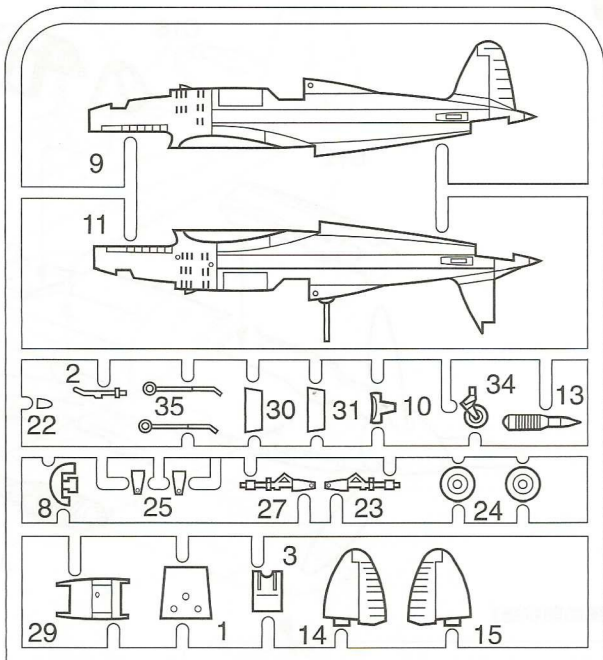


-  XF-67 NATOグリーン
-  XF-59 デザートイエロー
-  XF-2 フラットホワイト : 2+
XF-66 ライトグレイ : 1
-  XF-2 フラットホワイト

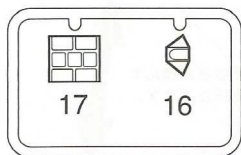


PARTS

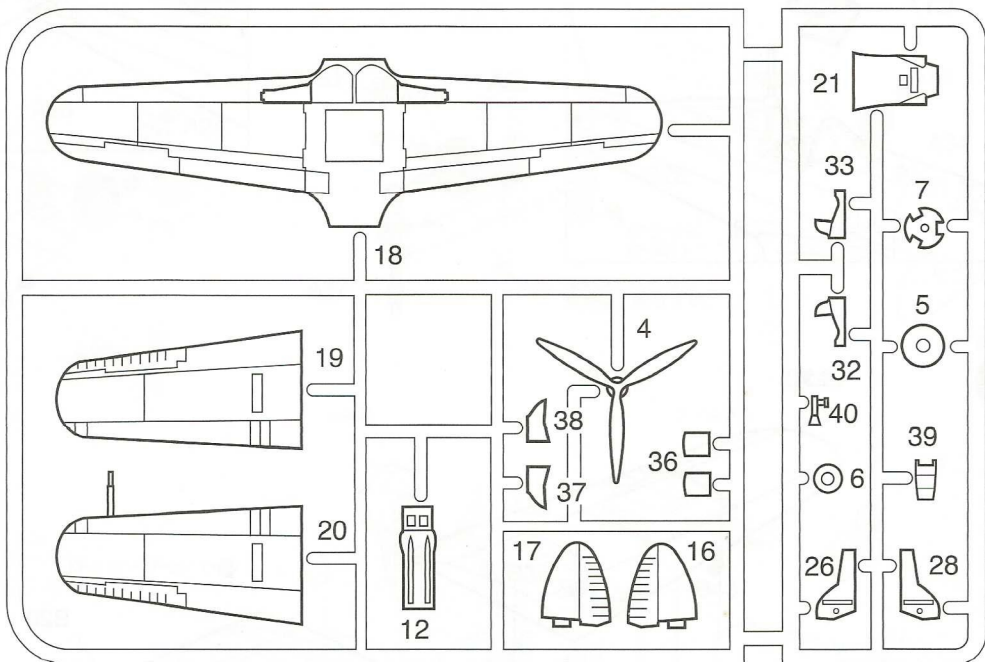
A 部品



C 部品



B 部品



★部品をなくしたり、こわした方は、このステッカーが貼られたカスタマーサービス取次店でご注文いただけます。また、当社カスタマーサービスに直接注文される場合は、下記のいずれかの方法がご利用いただけます。詳しくは当社カスタマーサービスまでお問い合わせください。



① 《現金書留のご利用法》
右のカードに氏名、住所、郵便番号、電話番号をしっかりと記入してください。必要部品を○でかこみ、代金を現金書留または、定額小為替(100円以下は切手可)を同封の上、お申し込みください。

② 《郵便振替のご利用法》
郵便局の払込用紙の通信欄に右のカードを参考にITEM番号、スケール、製品名、部品名、数量を必ず記入してください。振込人住所欄には電話番号もお書きいただき、口座番号・00810-9-1118、加入者名・田宮模型で振込んでください。

③ 《電話での注文もご利用いただけます》
パーツ代金に加えて代引き手数料(315円)をご負担いただければ、代金着払いにより電話でのご注文も承ります。

★部品請求にはこのカードが必要です。

MACCHI MC202 FOLGORE

ウォーバードコレクション NO.72
マッキ MC202 フォルゴレ

《お問い合わせ番号》

静岡 054-283-0003
東京 03-3899-3765 (静岡へ自動転送)

営業時間/平日(月～金曜日) 8:00～20:00
土、日、祝日 8:00～17:00

A部品.....	440円	0606193
B部品.....	520円	0606194
C部品.....	270円	0606195
マーク.....	220円	9806088
説明図.....	220円	1056324

★価格は予告なく変更となる場合があります。

住所

電話 () - - - - - -

氏名

For Japanese use only! ITEM 60772



〒422-8610 静岡市駿河区恩田原3-7
60772 1/72 Macchi MC202 Folgore (1056324)